

本市の第2次都市マスタープラン 平成20年度に策定予定

議員 住民にとって魅力あるまちをつくるためには、ゆとりと豊かさを実感できる都市計画が必要と考える。十九年度当初予算に第二次都市マスター

都市政策部長 都市マスタープラン策定業務委託料を計上しているが、都市計画における都市マスタープランの位置付けを聞きたい。



第2次都市マスタープラン検討会議

都市政策部長 平塚市総合計画に即して駅周辺の中心市街地を南の核、ツインシティを北の核とし、これと西部地域、総合公園周辺などを合わせ平塚の顔づくり構想として検討を進めている。また道路と交通の整備については南北の核や地域をつな

議員 都市マスタープランは、都市計画法第一八条の二に規定されている市町村の都市計画に関する基本的な方針であり、神奈川県計画である「都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に即して定めることとなっている。

議員 都市マスタープランはどのような理念のもとに策定するのか。
都市政策部長 市民と行政が将来の都市像を共有でき、また総合計画の都市づくりに関する内容を示して都市計画制度や都市づくりの施策を効果的に進めるための指針となるよう策定していく。

議員 第二次都市マスタープランの策定に当たり平塚駅周辺や道路、交通の整備についてはどのように進めていく考えか。
議員 平塚駅西口跨線橋のバリアフリー化については、多くの利用者から長年にわたりエレベーター設置等の要望が行われているが、いまだに実現していない。早急にバリアフリー化を進めるべきと考えるが見解を伺いたい。

議員 策定に向けた今後の予定を伺いたい。
都市政策部長 平成十九年の夏以降に素案をまとめたうえでパブリックコメントを実施し、二十年度には第二次都市マスタープランを策定する予定である。

議員 ツインシティの区域市街化編入を協議へ
議員 昭和四十五年に市街化区域と市街化調整区域とを区分し、これまでに五回の線引き見直しと

議員 策定に向けた今後の予定を伺いたい。
都市政策部長 平成十九年の夏以降に素案をまとめたうえでパブリックコメントを実施し、二十年度には第二次都市マスタープランを策定する予定である。

議員 土地区画整理事業等による保留区域の市街化区域への編入を行った。県が示す第六回線引き見直しの基本的基準では新たな運用方策として、保留区域の全てを特定保留区域にすることとあるが、本市ではどのように取り入れるのか。
都市政策部長 大神地区のツインシティエリア全域を特定保留区域に位置づけ、市街化区域への編入に向けて協議を進める予定である。

駅西口全体のバリアフリー化 エレベーター等未整備の理由たず

議員 平塚駅西口跨線橋のバリアフリー化については、多くの利用者から長年にわたりエレベーター設置等の要望が行われているが、いまだに実現していない。早急にバリアフリー化を進めるべきと考えるが見解を伺いたい。

議員 平塚駅西口跨線橋のバリアフリー化については、多くの利用者から長年にわたりエレベーター設置等の要望が行われているが、いまだに実現していない。早急にバリアフリー化を進めるべきと考えるが見解を伺いたい。

議員 西口跨線橋のバリアフリー化はどのような方法で行う考えか。
都市政策部長 エレベーターの設置による整備を基本とし、西口跨線橋の南北や改札内へのエレベーター設置を含めた駅西口全体のバリアフリー化を目指していく。

議員 これまでエレベーターを設置できなかった理由を伺いたい。
都市政策部長 鉄道事業者のエレベーター設置条件として、①設計・施工の現場監理を含め鉄道事業者への全面委託とすること②跨線橋だけでなく駅西口改札内も含めたバリアフリー化計画とすること③費用負担について

議員 西口跨線橋のバリアフリー化はどのような方法で行う考えか。
都市政策部長 エレベーターの設置による整備を基本とし、西口跨線橋の南北や改札内へのエレベーター設置を含めた駅西口全体のバリアフリー化を目指していく。

議員 西口跨線橋のバリアフリー化はどのような方法で行う考えか。
都市政策部長 エレベーターの設置による整備を基本とし、西口跨線橋の南北や改札内へのエレベーター設置を含めた駅西口全体のバリアフリー化を目指していく。

議員 西口跨線橋のバリアフリー化はどのような方法で行う考えか。
都市政策部長 エレベーターの設置による整備を基本とし、西口跨線橋の南北や改札内へのエレベーター設置を含めた駅西口全体のバリアフリー化を目指していく。

公園遊具の安全確保 年4回定期点検を実施

議員 多くの子供が利用する公園の遊具については、構造上の欠陥や老朽

議員 多くの子供が利用する公園の遊具については、構造上の欠陥や老朽

議員 多くの子供が利用する公園の遊具については、構造上の欠陥や老朽

議員 多くの子供が利用する公園の遊具については、構造上の欠陥や老朽

議員 多くの子供が利用する公園の遊具については、構造上の欠陥や老朽

議員 多くの子供が利用する公園の遊具については、構造上の欠陥や老朽

議員 多くの子供が利用する公園の遊具については、構造上の欠陥や老朽

議員 多くの子供が利用する公園の遊具については、構造上の欠陥や老朽

議員 多くの子供が利用する公園の遊具については、構造上の欠陥や老朽

議員 多くの子供が利用する公園の遊具については、構造上の欠陥や老朽



バリアフリー化が望まれる平塚駅西口

豊かな教育を実現するための 教育予算増額を求める意見書

学校教育は学校・地域・家庭の協働した取り組みが求められ日々推進されているようである。児童生徒を中心とした多様な学習活動や安心して地域に開かれた学校づくりを推進するには、学校施設・設備の改善をはじめとする様々な条件整備が必要である。

社会の二極化が進む中、経済状況の悪化が教育環境に影響を及ぼすことな

く、いつまでも、すべての子どもたちが安心して学べる教育環境が維持さ

るべきである。このため、

一 豊かでありながら教育を実現するために、教育予算を大幅に増額すること

二 一人ひとりの子どもたちにきめ細かな支援・指導を保障するため、義務制第八次・高校第七次教職員定数改善計画を策定・実施すること

三 公立諸学校の施設整備を推進すること

四 以上、地方自治法第九九条の規定により意見書を提出する。

平成十九年六月二十六日
平塚市議会

備費を増額し、教育諸条件を整備すること
四 義務教育の教科書無償制度を堅持すること
五 保護者負担軽減のため、奨学金・就学援助の充実をはかること
六 地方分権にふさわしい地方財政確立のため、地方交付税を増額すること
七 私学助成を拡充すること

以上、地方自治法第九九条の規定により意見書を提出する。

平成十九年六月二十六日
平塚市議会

備費を増額し、教育諸条件を整備すること
四 義務教育の教科書無償制度を堅持すること
五 保護者負担軽減のため、奨学金・就学援助の充実をはかること
六 地方分権にふさわしい地方財政確立のため、地方交付税を増額すること
七 私学助成を拡充すること

以上、地方自治法第九九条の規定により意見書を提出する。

平成十九年六月二十六日
平塚市議会

学級規模の縮小・弾力化、三〇人以下 学級などの実現を求める意見書

次世代を担う、子ども達の教育環境の充実が市民共通の願いである。一人ひとりの子どもたちを大切に育てるためには、

一人ひとりの個性や能力、個人差、興味・関心などに応じた支援・指導の充実のために学級編制及び教職員定数の標準の改善が必要である。

よって、政府におかれては、次の事項について配慮されるよう強く要望する。

一 子どもたち一人ひとりの個性を尊重し、ゆ

段階的に工事を行うことはできないのか。

都市整備部長 列車の安全運行のため施工時間に制約があるなど、鉄道事業の特殊性から施工には

鉄道事業者の全面的協力が不可欠であり、本市独自の工事は困難である。

議員 駅西口のエレベーター